

宿泊利用規約

当宿泊施設の許可なく客室を営業行為（展示会・その他）等ご宿泊以外の目的にご使用なされないで下さい。

当宿泊施設の許可なく客室内の備品を移動する、また客室内に造作を施し、あるいは改造する等現状を著しく変更なされないで下さい。万一備品の紛失、破損等があった際にはその実費を弁償いただく事があります。客室内の小物、備品は客室外に持ち出さないで下さい。

施設内の、備品や家具、壁や床など施設を壊したり、過度に傷をつけたり汚した場合は、修理・交換・使用不能期間の宿泊料等をご請求させて頂く場合があります。

宿泊登録者以外のご宿泊および日帰りでの施設利用（BBQ、パーティーなど）を固くお断りいたします。

その利用を確認した場合には、差額を請求させていただく場合がありますのでご注意ください。

未成年者のみの当宿泊施設の利用を固くお断りします。

宿泊施設内での事故、病気、けが、盗難、紛失等が発生しても一切の責任は、負いかねます。

貴重品はお客様の責任のもと管理をお願いします。盗難、紛失等が発生しても一切の責任は負いかねます。

公序良俗に反する行為は固くお断りします。

違反行為が発覚した場合、宿泊を停止させていただくと共に、宿泊代の返金はしません。

また今後の当宿泊施設のご利用をお断りさせていただきます。

近隣にご迷惑になってしまうような迷惑行為もご遠慮ください。

宿泊施設敷地内は全面禁煙です。

宿泊料金には光熱費用（電気、ガス、水道）は含まれますが、社会通念上常識を超えた過度の使用があった場合は別途請求させていただきます。

駐車場の車内に貴重品及びその他の品物を留置しないでください。

駐車中における紛失、盗難、事故等についてはその責任を負いかねます。

お忘れ物の保管について、飲食物（未開封品含む）は全て即日廃棄いたします、その他は一週間保管とさせていただきます、保管期限が過ぎたものは、当宿泊施設で処分させていただきます。

ご利用いただいた調理器具、食器、BBQ グリルは洗って元の状態に片付けをお願いします。

設備はご宿泊前の状態に戻してからチェックアウトして下さい。

ペット同伴宿泊規約

宿泊できるわんこは、1年以内に狂犬病及び伝染病の予防接種を受け、

ノミ・ダニ・寄生虫などが駆除されている室内犬に限ります。

ご同伴されるわんこは、飼い主様の責任と管理のもとで行動を共にして下さい。

万一お連れしたわんこの原因による事故、近隣住民の方への被害が発生した場合、

また、怪我、逃走、死亡事故等が発生しても私共は一切の責任を負いかねます。

皮膚疾患その他疾病に伝染しているわんこは宿泊できません。

生理中・妊娠中のわんこのご宿泊はご遠慮ください。

宿泊施設内でマージングや排泄をしてしまった場合は、

各自ご用意していただいた清掃用具で飼い主様が清掃していただくようお願いします。

わんこのみのお留守番はお控えください。

宿泊施設内に入る前にわんこの足を拭いてからご入室ください（濡れタオル等事前のご用意をお願いします）

トイレのしつけがされているようお願いいたします。

浴室でのシャンプー、及びトリミング行為はおやめください。

ドッグランではご自由に遊ぶことができます。ただし、飼い主様の監督下にないわんこの一人遊び、お留守番はおやめください。

ウンチの放置がないようお願いします。

万一わんこによる損害（外壁、室内壁、床へのひっかき傷、その他等）が生じた場合は実費を請求させていただきます。

闘犬、猟銃等を目的としたわんこは宿泊できません。

ペットの備品のご用意はございませんので、ご持参いただくようお願いします。

プライバシーポリシー

個人情報の収集に際しては、あらかじめ収集・利用目的をお伝えすると共に、その範囲における適正利用を致します。

収集した個人情報は、法令遵守およびご宿泊者の安全確保の目的においてのみ使用します。

私共は法の定めにより、以下の個人情報を収集します。

ご宿泊者様全員の氏名、住所、職業、ご連絡先（住宅宿泊事業法第8条第1項の規定による）

ご宿泊者様が日本国内に住所を持たない外国人の場合、国籍と旅券番号（住宅宿泊事業法施行規則 第7条の3の規定による）

ご宿泊者様が日本国内に住所を持たない外国人の場合、旅券の写し（住宅宿泊事業法施行要領 2-2の（4）の規定による）

提供いただいた個人情報は、個人情報保護法第23条に定められた次の何れかに該当する場合を除き、

ご本人の同意を得ず第三者へ提供することは致しません。

法令に基づく場合。

ご宿泊者様の生命・健康・財産・権利等を保護するために必要な場合で、ご宿泊者様の同意を得ることが困難な場合。

公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合で、ご宿泊者様の同意を得ることが困難な場合。

国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して

協力する必要がある場合であって、ご宿泊者様の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼす恐れがある時。

国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して

協力する必要がある場合であって、ご宿泊者様の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼす恐れがある時。

準拠法や関係法令で定められている期間を超えて、ご宿泊者様の個人情報保持することはありません。

住宅宿泊事業法施行規則 第7条1項はこれを3年間と規定していることから、これに準じます。

免責事項

災害（地震・津波・火災・台風など）に伴って当施設が宿泊不可能と判断した場合は、全額返金致します。

チェックイン後において、上記以外の理由（例：施設内設備の一部故障など）による、

返金行為は一切行っておりませんので予めご了承ください。

※お客様のご利用にご不便がないように日常的に施設内設備の点検・メンテナンスには日頃から注意しておりますが、

突発的な理由によりお客様のご利用中・ご利用前に故障が発生する可能性もありますので、

その際には上記の通り、何卒ご了承ください。よろしくお願ひ致します。